

東京ニューシティ 管弦楽団

TOKYO
NEW CITY
ORCHESTRA

●指揮 ●合唱
内藤 彰 東京労音人間をかえせ合唱団



ソプラノ: 浪川佳代



アルト: 杉友恵子



テノール: 内山信吾



バリトン: 星野淳

メンデルスゾーン:
交響曲第3番 イ短調 作品56
「スコットランド」

F. Mendelssohn : Symphonie No.3 Op.56 "Scottish"

大木正夫作曲・峠三吉 著(原爆詩集より) (1961年労音委嘱作品)

カンタータ「人間をかえせ」パート1

M. Ohki / S. Tohge : Cantata "Take back the human!"

2017年 **7/21**

[金曜日]

19:00 開演

(18:00 開場)

東京芸術劇場 コンサートホール

料金 (全席指定) S席:6,500円/A席:5,000円/B席:3,500円/C席:2,500円

学生半額(25歳以下、S席除く)

ジュニア券:1,100円(保護者同伴、S席除く)

シニア割引:10%引き(60歳以上)

※上記割引については事務局までお問い合わせ下さい。 ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。
※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。ご了承ください。

お申込み・お問い合わせ

東京ニューシティ管弦楽団(土・日・祝を除く10時から18時)

●チケットデスク:03-5933-3266

●Web予約 <http://tnco.or.jp> (24時間対応)

●チケットぴあ(pコード:323879):TEL.0570-02-9999 <http://pia.jp/t/>

●東京芸術劇場ボックスオフィス:TEL.0570-010-296(ナビダイヤル)

●東京文化会館チケットサービス:TEL.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>

●イープラス:<http://eplus.jp/>(パソコン&ケータイ)

主催:一般社団法人 東京ニューシティ管弦楽団

共催:東京労音

後援:公益財団法人としま未来文化財団

助成:



文化庁文化芸術振興費助成金
(舞台芸術創造活動活性化事業)

2017年 **4月11日(火)** 一般発売開始!



内藤 彰 (指揮者)

AKIRA NAITO, *Conductor*

名古屋大学理学部卒業後、桐朋学園大学研究科(指揮専攻)終了。(社)山形交響楽団の専属指揮者を務めた後、日本の多くの主要オーケストラをはじめ、ヨーロッパや中米等の各国立、州立交響楽団や国立歌劇場等を指揮してきた。歌劇『蝶々夫人』公演では、今までお寺の鐘から中国の銅鑼がジャーンと鳴っていた滑稽な過ちを世界で初修正、他にも楽譜に指定された風鈴や鉦、仏壇のりん(鈴)等日本の伝統的「かね」に音程を付け、「本当の蝶々夫人」を世界初演した。ブルックナーの交響曲第3〜9番の新稿世界初演を果たすと共に、ブルックナーの意思に大きく反する誤ったテンポ慣習等を修正、その根拠論文とCDは本家ロンドンのブルックナージャーナル誌でも驚きをもって報じられ、その後の世界の演奏慣習に影響を与え始めた。また、ドヴォルジャーク作曲【新世界から】や、シベリウス作曲【フィンランディア】の楽譜に残された主旋律の誤り等、世界中で間違っただけで演奏されてきた無数の驚くべき誤りを、詳細な根拠を示して修正し世界初演した。現在、東京ニューシティ管弦楽団及びプロ混声合唱団「東京合唱協会」芸術監督、日本指揮者協会幹事。

東京ニューシティ管弦楽団

TOKYO NEW CITY ORCHESTRA

1990年設立。定期演奏会、オペラ、バレエ、レコーディングなど幅広く活躍している。定期演奏会では、最新の音楽的な研究成果をいち早く取り入れたプログラミングなど、その斬新かつ意欲的な内容は話題を呼んでいる。また、スティンク、パート・バカラック、さだまさし、水樹奈々など、ポップスのアーティストとも数多く共演している。2015年には創立25周年を迎え、更なる発展を目指している。(公社)日本オーケストラ連盟正会員。

東京労音人間をかえせ合唱団



労音委嘱作品、カンタータ「人間をかえせ」は、1961年東京文化会館で初演され、以降11回の公演を重ねてきた。2017年7月21日に開催される公演は、1990年の公演以来、27年ぶりの再演である。本公演の為に結成された東京労音人間をかえせ合唱団は、同年1月に団結式を行い、7月の本公演に向けて練習を重ねている。



浪川佳代 (ソプラノ)

KAYO NAMIKAWA, *Soprano*

石川県金沢市出身。洗足学園音楽大学短期大学、編入学した洗足学園音楽大学を共に首席で卒業。同大附属オペラ研究所、二期会オペラ研修所マスタークラス修了。第8回世界オペラ歌唱コンクールアジア予選ファイナリスト。石川県芸術インターンシップ在外研修員としてミラノに留学。二期会オペラ「ワルキューレ」「メリー・ウィドウ」をはじめ、全国各地で「カルメン」「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「ヘンゼルとグレーテル」「椿姫」「ドン・ジョヴァンニ」「ファウストの劫罰」「チャルダシュの女王」「耳なし芳一」「高野聖」「てかみ」等に、声種を超えて多くの役で出演。ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」等のソリストも務める。二期会会員。東京室内歌劇場会員。



柚友恵子 (アルト)

KEIKO SOMATOMO, *Alto*

徳島県出身。東京学芸大学在籍後、東京藝術大学卒、同大学院修了。東京ミュージック&メディアアーツ尚美修了。第20回日本声楽コンクール入選。東京二期会本公演では「ウリッセの帰還」ペネロペ役、「魔笛」侍女Ⅱ役、「フィガロの結婚」ケルピーノ役、「リゴレット」チェプラノー伯爵夫人役、「イルクトロヴァートル」イネス役に出演している。神奈川県民ホール・びわ湖ホール共催「ワルキューレ」グリムゲルデ役で出演。各地の市民オペラでは「カルメン」カルメン役、「アイダ」アムネリス役、「イルクトロヴァートル」アズチエナ役、「蝶々夫人」スズキ役、「ヘンゼルとグレーテル」魔女役、「アドリアーナ・ルクヴール」ブイオン公爵夫人役等出演し、好評を博している。郷里徳島で市民コンサート徳島主催でソロリサイタルを開催。ライブ演奏の場として、クラシックを気軽に楽しめるピヤホール「銀座7丁目音楽ビブララザイオン」(http://www.onpla-lion.com/)にレギュラー出演している。東京二期会会員。



内山信吾 (テノール)

SHINGO UCHIYAMA, *Tenor*

武蔵野音楽大学卒業、及び大学院修了。第36回日伊声楽コンクール入選。ドイツのブラウンシュヴァイク歌劇場、新国立劇場等において多くのオペラに出演。今までに、「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドウ、「道化師」カニオ、「カルメン」ホセ、「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「仮面舞踏会」リッカルド、「ファウスト」、「ドン・カルロ」のタイトルロール、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「友人フリッツ」フリッツ、「愛の妙薬」ネモリーノ、「夕鶴」与比呂、等のスタンダードなオペラのプリモとして出演し、好評を得る。近年では「トゥーランドット」カラフ役において絶賛された。その一方で、マスネ作曲「エロディアド」ジャン、シャルパンティエ作曲「ルイズ」ジュリアン、ワーグナーの処女作オペラ「妖術」アリンダム、アルファノ作曲「シラノ・ド・ベルジュラック」のタイトルロール、といった日本では上演機会の少ないオペラの日本初演のプリモテノール役を数多く歌い好評を得る。東京オペラプロデュースメンバー。足利オペラリリカ研究科講師。日伊音楽協会会員。



星野 淳 (バリトン)

JUN HOSHINO, *Baritone*

北海道大学理Iを経て北海道教育大学札幌分校特設音楽科を卒業。二期会オペラスタジオ第34期研究生修了、優秀賞を受賞。平成4年度文化庁芸術インターンシップ研修員。二期会オペラでは「学生王子」「ジャンニ・スキッキ」「コシ・ファン・トゥッテ」「こうもり」「ヘンゼルとグレーテル」「ダフネ」の他に「メリー・ウィドウ」では2度にわたってダニロを主演し、「故立川清登氏を彷彿させるダニロ」と絶賛された。新国立劇場には「カルメン」「セビリヤの理髪師」「道化師」「トリスタンとイゾルデ」「ヴォツェック」「光」「愛怨」「黒船」「沈黙」「蝶々夫人」「ペレアスとメリザンド」「ジークフリートの冒険」「バルジファルと不思議な聖杯」そして今年6月には「鹿鳴館」清原役と、何れも大役を演じている。イタリアのブッチーニ音楽祭では、三枝成彰「Jr. バタフライ」の超難役の詩人を唯一人イタリア語で演じ切り、満場のスタンディングオーベーションの喝采を浴びた。東京二期会会員。

お申込み・お問い合わせ

東京ニューシティ管弦楽団

(土・日・祝を除く10時から18時)

● チケットデスク: 03-5933-3266

● Web予約: http://tnco.or.jp (24時間対応)

- チケットぴあ(pコード-323879): TEL.0570-02-9999 <http://pia.jp/t/>
- 東京芸術劇場ボックスオフィス: TEL.0570-010-296 (ナビダイヤル)
- 東京文化会館チケットサービス: TEL.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>
- イープラス: <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)